

「ぶどう園と農夫のたとえ」 共観福音書比較

マタイ 21 章	マルコ 12 章	ルカ 20 章
<p>◆権威についての問答</p> <p>23 イエスが神殿の境内に入って教えておられると、祭司長や民の長老たちが近寄って来て言った。「何の権威でこのようなことをしているのか。だれがその権威を与えたのか。」</p> <p>24 イエスはお答えになった。「では、わたしも一つ尋ねる。それに答えるなら、わたしも、何の権威でこのようなことをするのか、あなたたちに言おう。」</p> <p>25 ヨハネの洗礼はどこからのものだったか。天からのものか、それとも、人からのものか。」</p> <p>彼らは論じ合った。『「天からのものだ」と言えば、『では、なぜヨハネを信じなかったのか』と我々に言うだろう。』</p> <p>26 『人からのものだ』と言えば、群衆が怖い。皆がヨハネを預言者と思っているから。」</p> <p>27 そこで、彼らはイエスに、「分からない」と答えた。すると、イエスも言われた。「それなら、何の権威でこのようなことをするのか、わたしも言うまい。」</p>	<p>◆権威についての問答</p> <p>11:27 一行はまたエルサレムにきた。イエスが神殿の境内を歩いておられると、祭司長、律法学者、長老たちがやって来て、</p> <p>28 言った。「何の権威で、このようなことをしているのか。だれが、そうする権威を与えたのか。」</p> <p>29 イエスは言われた。「では、一つ尋ねるから、それに答えなさい。そうしたら、何の権威でこのようなことをするのか、あなたたちに言おう。」</p> <p>30 ヨハネの洗礼は天からのものだったか、それとも、人からのものだったか。答えなさい。」</p> <p>31 彼らは論じ合った。『「天からのものだ」と言えば、『では、なぜヨハネを信じなかったのか』と言うだろう。』</p> <p>32 しかし、『人からのものだ』と言えば……。」彼らは群衆が怖かった。皆が、ヨハネは本当に預言者だと思っていたからである。</p> <p>33 そこで、彼らはイエスに、「分からない」と答えた。すると、イエスは言われた。「それなら、何の権威でこのようなことをするのか、わたしも言うまい。」</p>	<p>◆権威についての問答</p> <p>1 ある日、イエスが神殿の境内で民衆に教え、福音を告げ知らせられておられると、祭司長や律法学者たちが、長老たちと一緒に近づいて来て、</p> <p>2 言った。「我々に言いなさい。何の権威でこのようなことをしているのか。その権威を与えたのはだれか。」</p> <p>3 イエスはお答えになった。「では、わたしも一つ尋ねるから、それに答えなさい。」</p> <p>4 ヨハネの洗礼は、天からのものだったか、それとも、人からのものだったか。」</p> <p>5 彼らは相談した。『「天からのものだ」と言えば、『では、なぜヨハネを信じなかったのか』と言うだろう。』</p> <p>6 『人からのものだ』と言えば、民衆はこぞって我々を石で殺すだろう。ヨハネを預言者だと信じ込んでいるのだから。」</p> <p>7 そこで彼らは、「どこからか、分からない」と答えた。</p> <p>8 すると、イエスは言われた。「それなら、何の権威でこのようなことをするのか、わたしも言うまい。」</p>
<p>◆「二人の息子」のたとえ</p> <p>28 「ところで、あなたたちはどう思うか。ある人に息子が二人いたが、彼は兄のところへ行き、『子よ、今日、ぶどう園へ行って働きなさい』と言った。」</p> <p>29 兄は『いやです』と答えたが、後で考え直して出かけた。</p> <p>30 弟のところへも行って、同じことを言うと、弟は『お父さん、承知しました』と答えたが、出かかなかった。</p> <p>31 この二人のうち、どちらが父親の望みどおりにしたか。」彼らが「兄の方です」と言うと、イエスは言われた。「はっきり言うておく。徴税人や娼婦たちの方が、あなたたちより先に神の国に入るだろう。」</p> <p>32 なぜなら、ヨハネが来て義の道を示したのに、あなたたちは彼を信ぜず、徴税人や娼婦たちは信じたからだ。あなたたちはそれを見ても、後で考え直して彼を信じようとしなかった。」</p>		
<p>◆「ぶどう園と農夫」のたとえ</p> <p>33 「もう一つのたとえを聞きなさい。ある家の主人がぶどう園を作り、垣を巡らし、その中に搾り場を掘り、見張りのやぐらを立て、これを農夫たちに貸して旅に出た。」</p> <p>34 さて、収穫の時が近づいたとき、収穫を受け取るために、僕たちを農夫たちのところへ送った。」</p> <p>35 だが、農夫たちはこの僕たちを捕まえ、一人を袋だたきにし、一人を殺し、一人を石で打ち殺した。」</p> <p>36 また、他の僕たちを前よりも多く送ったが、農夫たちは同じ目に遭わせた。」</p> <p>37 そこで最後に、『わたしの息子なら敬ってくれるだろう』と言って、主人は自分の息子を送った。」</p> <p>38 農夫たちは、その息子を見て話し合った。『これは跡取りだ。さあ、殺して、彼の相続財産を我々のものにしよう。』</p> <p>39 そして、息子を捕まえ、ぶどう園の外にほうり出して殺してしまった。」</p> <p>40 さて、ぶどう園の主人が帰って来たら、この農夫たちをどうするだろうか。」</p> <p>41 彼らは言った。「その悪人どもをひどい目に遭わせて殺し、ぶどう園は、季節ごとに収穫を納めるほかの農夫たちに貸すにちがいない。」</p> <p>42 イエスは言われた。「聖書にこう書いてあるのを、まだ読んだことがないのか。『家を建てる者の捨てた石、／これが隅の親石となった。これは、主がなさったことで、／わたしたちの目には不思議に見える。』」</p> <p>43 だから、言うておくが、神の国はあなたたちから取り上げられ、それにふさわしい実を結ぶ民族に与えられる。」</p> <p>44 この石の上に落ちる者は打ち砕かれ、この石がだれかの上に落ちれば、その人は押しつぶされてしまう。」</p> <p>45 祭司長たちやファリサイ派の人々はこのたとえを聞いて、イエスが自分たちのことを言うておられると気づき、</p> <p>46 イエスを捕らえようとしたが、群衆を恐れた。群衆はイエスを預言者だと思っていたからである。」</p>	<p>◆「ぶどう園と農夫」のたとえ</p> <p>12:1 イエスは、たとえで彼らに話し始められた。「ある人がぶどう園を作り、垣を巡らし、搾り場を掘り、見張りのやぐらを立て、これを農夫たちに貸して旅に出た。」</p> <p>2 収穫の時になったので、ぶどう園の収穫を受け取るために、僕を農夫たちのところへ送った。」</p> <p>3 だが、農夫たちは、この僕を捕まえて袋だたきにし、何も持たせないう帰した。」</p> <p>4 そこでまた、他の僕を送ったが、農夫たちはその頭を殴り、侮辱した。」</p> <p>5 更に、もう一人を送ったが、今度は殺した。そのほかにも多くの僕を送ったが、ある者は殴られ、ある者は殺された。」</p> <p>6 まだ一人、愛する息子がいた。『わたしの息子なら敬ってくれるだろう』と言って、最後に息子を送った。」</p> <p>7 農夫たちは話し合った。『これは跡取りだ。さあ、殺してしまおう。そうすれば、相続財産は我々のものになる。』</p> <p>8 そして、息子を捕まえて殺し、ぶどう園の外にほうり出してしまった。」</p> <p>9 さて、このぶどう園の主人は、どうするだろうか。」</p> <p>戻って来て農夫たちを殺し、ぶどう園をほかの人たちに与えるにちがいない。」</p> <p>10 聖書にこう書いてあるのを読んだことがないのか。『家を建てる者の捨てた石、／これが隅の親石となった。』</p> <p>11 これは、主がなさったことで、／わたしたちの目には不思議に見える。』</p> <p>12 彼らは、イエスが自分たちに当てつけてこのたとえを話された気づいたので、イエスを捕らえようとしたが、群衆を恐れた。それで、イエスをその場に置いて立ち去った。」</p>	<p>◆「ぶどう園と農夫」のたとえ</p> <p>9 イエスは民衆にこのたとえを話し始められた。「ある人がぶどう園を作り、これを農夫たちに貸して長い旅に出た。」</p> <p>10 収穫の時になったので、ぶどう園の収穫を納めさせるために、僕を農夫たちのところへ送った。ところが、農夫たちはこの僕を袋だたきにして、何も持たせないうで追い返した。」</p> <p>11 そこでまた、ほかの僕を送ったが、農夫たちはこの僕をも袋だたきにし、侮辱して何も持たせないうで追い返した。」</p> <p>12 更に三人目の僕を送ったが、これにも傷を負わせてほうり出した。」</p> <p>13 そこで、ぶどう園の主人は言った。『どうしようか。わたしの愛する息子を送ってみよう。この子ならたぶん敬ってくれるだろう。』</p> <p>14 農夫たちは息子を見て、互いに論じ合った。『これは跡取りだ。殺してしまおう。そうすれば、相続財産は我々のものになる。』</p> <p>15 そして、息子をぶどう園の外にほうり出して、殺してしまおう。』</p> <p>さて、ぶどう園の主人は農夫たちをどうするだろうか。」</p> <p>16 戻って来て、この農夫たちを殺し、ぶどう園をほかの人たちに与えるにちがいない。」</p> <p>彼らはこれを聞いて、「そんなことがあってはなりません」と言った。」</p> <p>17 イエスは彼らを見つめて言われた。「それでは、こう書いてあるのは、何の意味か。『家を建てる者の捨てた石、／これが隅の親石となった。』」</p> <p>18 その石の上に落ちる者はだれでも打ち砕かれ、その石がだれかの上に落ちれば、その人は押しつぶされてしまう。」</p> <p>19 そのとき、律法学者たちや祭司長たちは、イエスが自分たちに当てつけてこのたとえを話された気づいたので、イエスに手を下そうとしたが、民衆を恐れた。」</p>